

## 「保健センター」

### 3月の母子保健事業

●場所：保健センター ●費用：無料 ☎84-0646

事業名	日(曜)	時間	内容 ※持ち物
マタニティ講座	6日(月) 13日(月) 21日(火) 27日(月)	<受付時間> 10時～10時15分 <説明> 10時15分～11時10分	母子健康手帳の使い方、子育てに関するサービスの説明、妊娠初期に気をつけること、予防接種の話など ※妊娠届出書、在留カードなど(外国人住民の方)
	パパママ教室	12日(日)	9時30分～12時 沐浴実習、妊夫体験、おっぱいの話、妊婦の心と体の話など ※母子健康手帳
離乳食講習会 (生後4～5か月頃の子どもを持つ親対象)	22日(水)	10時～11時30分	栄養士による講話と試食(親のみ)、おしゃべり会 ※母子健康手帳
2歳児ピカピカ歯科健診 ・平成26年12月～平成27年2月生まれ	10日(金)	<受付時間> 13時15分～14時15分	歯科健診、フッ素塗布、染め出しを行いますので、汚れてもよい服でお越しください。保護者の方も染め出しできます。 ※母子健康手帳・歯ブラシ(仕上げ磨き用・大人用)・コップ・タオル・手鏡
すくすく健康相談(予約制) ことばが遅い、落ち着きがない、食事など、発達・育児に関する相談	6日(月)	<受付時間> 13時～14時	身体測定、医師の診察、保健師・栄養士・歯科衛生士・心理士の個別相談

※母子健康手帳の表紙に、お子さんの名前を書きましょう。

※保健センターの駐車場が混雑している場合は、市役所駐車場、半田病院駐車場をご利用ください。

## 子育て一コマモ 思いを伝える

「自分の思っていることを伝える」ということは、人とかわるうえではとても大切なことです。まずは「おはよう」「ありがとう」といった簡単なあいさつからです。そして、困っていることを相手に分かってもらうこと、さらには自分の考えを伝えて相手の考えを聞くことで、よりよいかかわりをつくっていきます。

「小さい子には無理!」と思いがちですが、赤ちゃんがお母さんを見て「あー、あー」と声を出すことは大事な第一歩です。安心できる相手に自分から声を出すことで相手に受け止めてもらい、つながりを確認する行動です。

周りの人は自分の気持ちを受け止めてくれるという安心感が「かけがえのない大切な自分」を育てていきます。あれこれ話を聞いてもらいたいお子さんに、時には「うるさい」と言いたくなるかもしれませんが、一呼吸おいて、「伝えたい思いがあるんだね」という見方で聞くとお子さんの育ちが分かり、親子のかかわりも深まっていくのではないのでしょうか。

